

(2) プラスチック製品製造業（使用量第2位）

ア 使用量別

平成23年度の条例の報告事業所は24事業所で、使用量別の事業所数は図7-1のとおりでした。使用量上位1事業所で、当該業種の使用量全体の91.3%を占めていました。

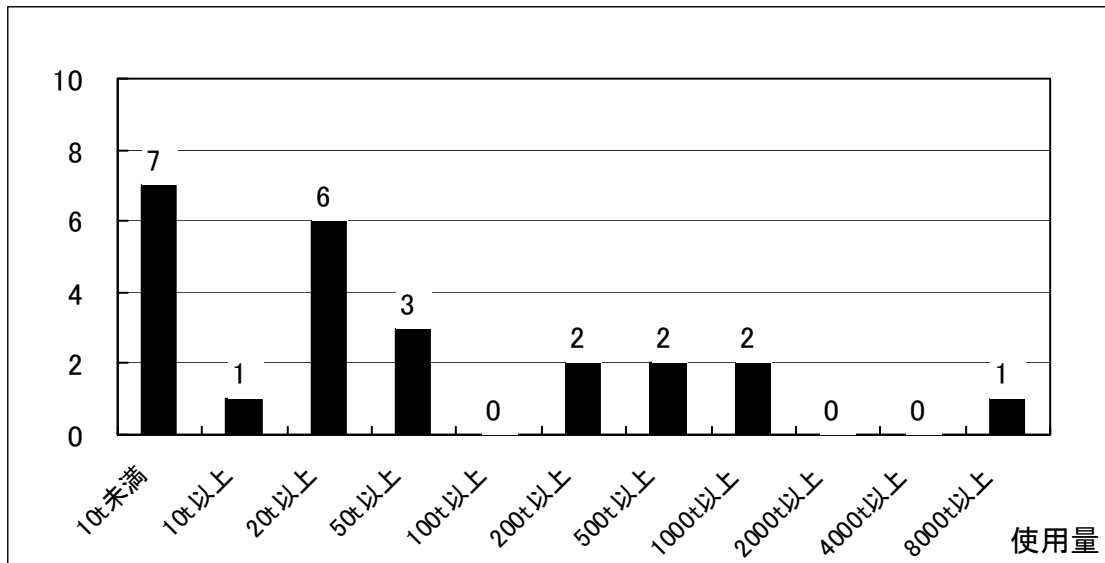


図7-1 使用量別事業所数

イ 当該業種が占める割合

プラスチック製品製造業は、条例に基づく報告を行った全事業所の使用量の18.1%を、管理目標（使用量削減目標）では全体の1.6%を占めていました（図7-2、3）。

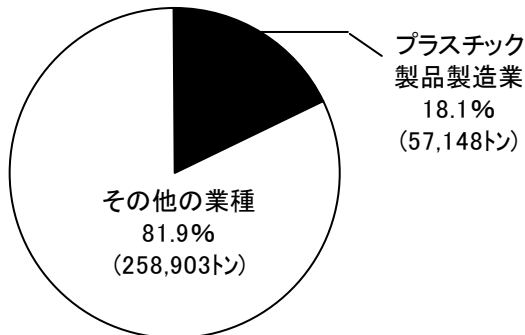


図7-2 使用量
(平成22年度)

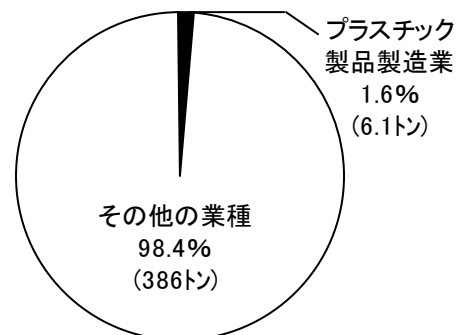


図7-3 使用量削減目標
(平成23年度)

ウ 当該業種の管理目標（使用量削減目標）の設定状況

平成23年度の管理目標（使用量削減目標）は6.1トンで、平成22年度使用量57,148トンの0.010%に当たります。

エ 物質別の状況

(7) 使用量の状況

平成22年度に報告のあった物質数は19物質で、物質別の使用量は図7-4のとおりでした。イプシロン-カプロラクタムが、当該業種の使用量全体の91.3%を占めていました。

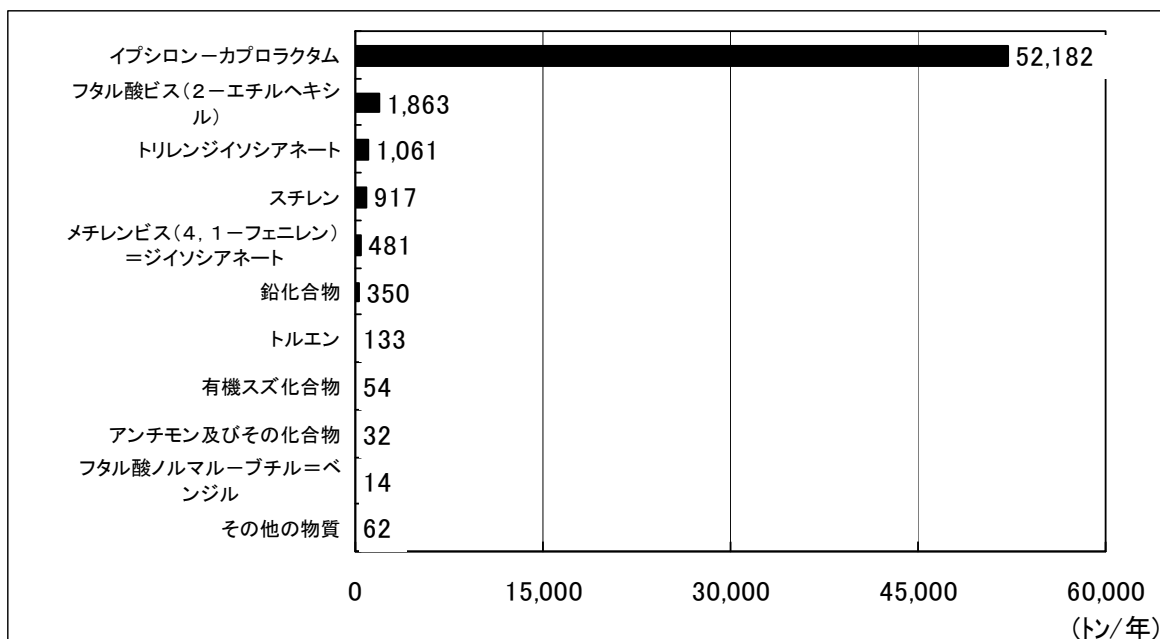


図7-4 物質別使用量

(イ) 管理目標（使用量削減目標）の設定状況

平成23年度の物質別の管理目標（使用量削減目標）の設定状況は、図7-5のとおりです。削減目標が最も大きい「鉛及びその化合物」で、当該業種の削減目標全体の79.1%を占めています。

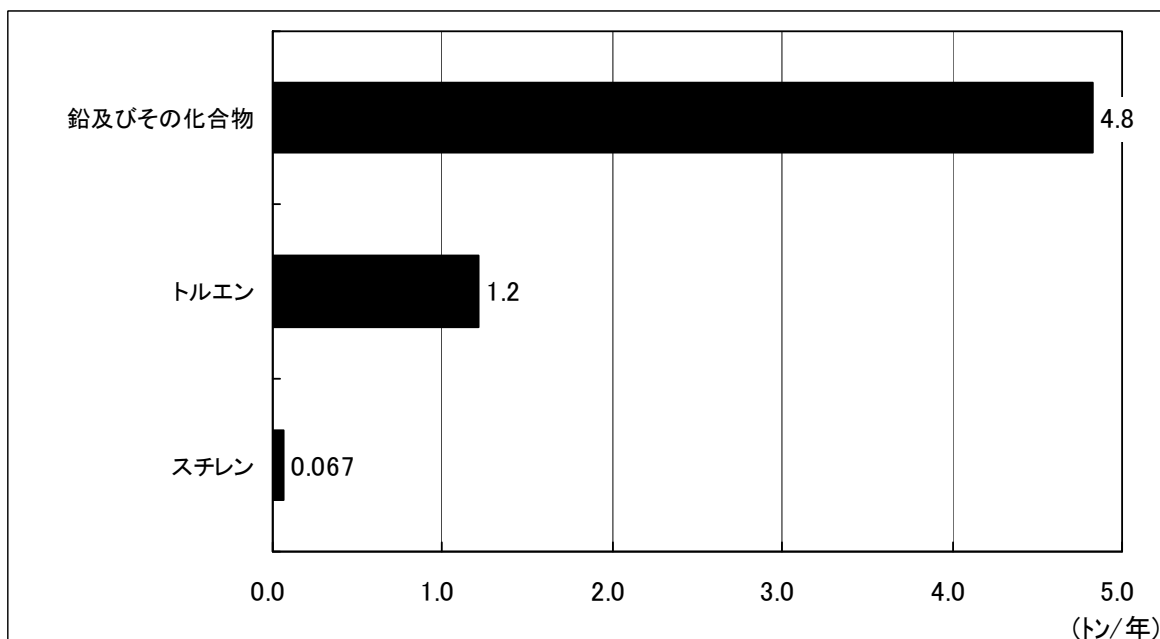


図7-5 物質別管理目標（使用量削減目標）

オ 用途別の状況

(7) 使用量の状況

平成22年度の用途別の使用量は、図7-6のとおりでした。「高分子、ゴム、プラスチックなど」が、当該業種の使用量全体の94.6%を占めていました。

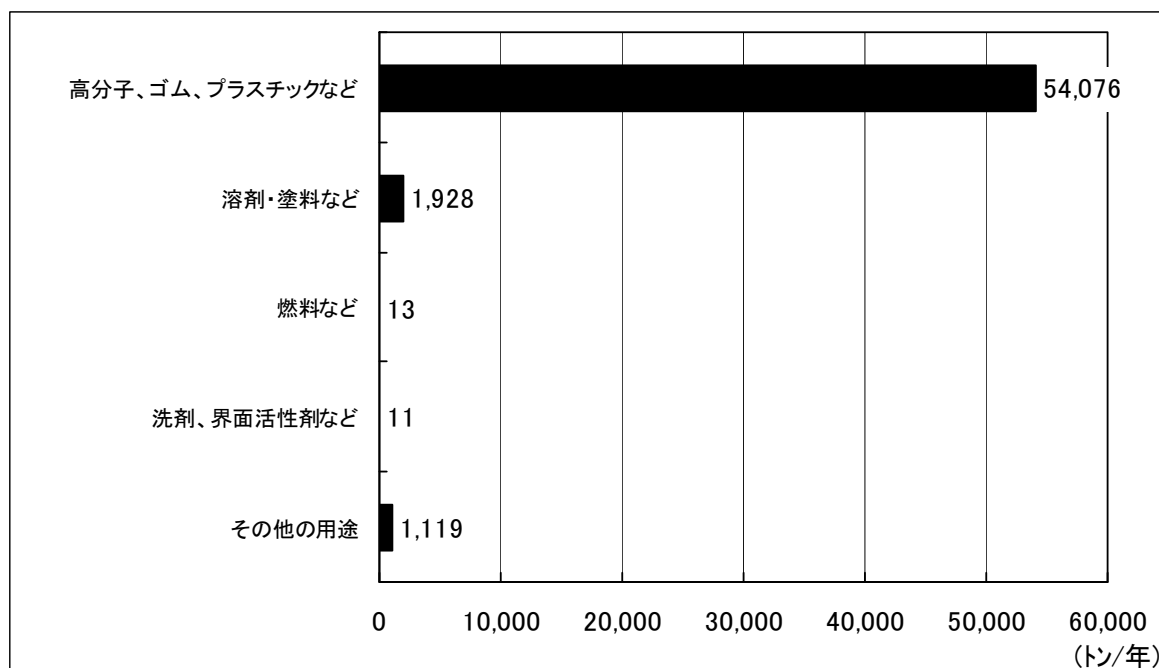


図7-6 用途別使用量

(イ) 管理目標（使用量削減目標）の設定状況

平成23年度の用途別の管理目標（使用量削減目標）の設定状況は、図7-7のとおりです。削減目標が最も大きい「高分子、ゴム、プラスチックなど」が、当該業種の削減目標全体の79.1%を占めています。

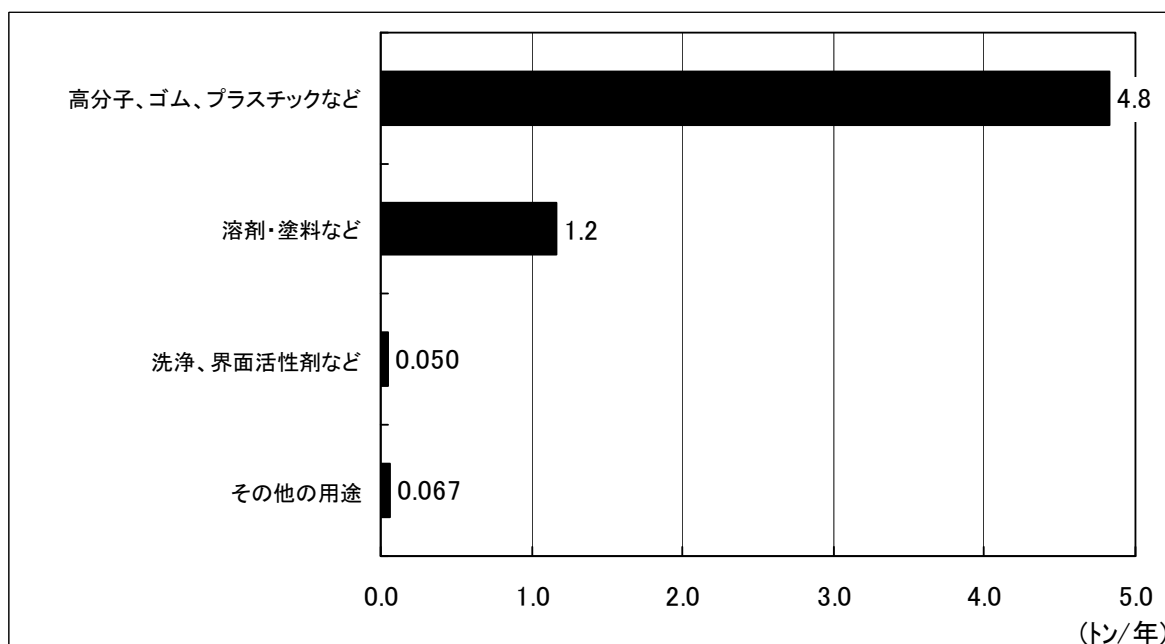


図7-7 用途別管理目標（使用量削減目標）